

相 談 事 例

ID：04-06-011

相談タイトル

個人住宅の布基礎の化粧薄塗りのむくれについて

Q：ご相談内容

住宅の基礎（布基礎）の立上がり部分に薄塗りの化粧材が塗ってあるが、最近、薄塗りに浮きやむくれがあることに気がついた。このままにしておくと、雨水等が浸透し、基礎自体の劣化（風化）が早まり、構造的にも問題が出るのではないかと心配であるが、浮いているところは剥がして、ホームセンターなどで材料を買ってきて塗り直しをした方が良いのか。

A：回答

浮きやむくれが発生した、「薄塗りの化粧材」というものがどのような目的があり、どのような材質のものかが不詳ですので、一概には言えませんが、布基礎コンクリート表面のピンホールや目違い・バリなどを隠すための化粧材とすると、多少の浮きやむくれであれば、あえて剥がしてやり直さなくても良いと考えます。

経年劣化により、薄塗り材自体が一定量剥がれてくるようになったら、見切りを取って剥がし、やり直しも考慮されれば良いと考えます。

基礎コンクリートの中酸化等、構造的な心配は多少の浮きがあるという状況程度ですと、それ程心配はないと思います。